

JR 余市駅周辺における
交通結節点基盤整備調査事業

地域公共交通実態調査
実施計画

パシフィックコンサルタンツ株式会社

目 次

1. 作業概要.....	- 1 -
2. 現地状況.....	- 2 -
3. 作業方法.....	- 3 -
3.1 ビデオカメラ撮影調査.....	- 3 -
3.2 調査員による目視観測調査.....	- 4 -
3.3 JR 余市駅周辺でのアンケート調査.....	- 5 -
3.4 バス車内でのアンケート調査.....	- 6 -
4. 使用機材.....	- 7 -
5. 作業工程、作業時間.....	- 7 -

1. 作業概要

(1) 発注機関	余市町
(2) 業務名称	JR 余市駅周辺における交通結節点基盤整備調査事業
(3) 現場作業の実施場所	余市駅前広場、余市駅前十字街バス停、バス車内
(4) 現場期間	ビデオカメラ撮影調査、調査員による目視観測調査 調査日 令和5年12月3日(日)～5日(火) JR 余市駅周辺およびバス車内でのアンケート調査 調査日 令和5年12月5日(火)
(5) 作業の目的	JR 余市駅周辺における地域公共交通利用実態の把握
(6) 作業の項目	ビデオカメラ撮影調査、調査員による目視観測調査、 JR 余市駅周辺およびバス車内でのアンケート調査
(7) 作業場所の略図	次ページ以降参照

2. 現地状況

現地写真、周辺状況がわかる図面等	備 考
 <p>余市駅前十字街バス停</p> <p>余市駅前広場</p> <p>JR 余市駅</p>	

3. 作業方法

3.1 ビデオカメラ撮影調査

(1) 調査方法

余市町観光物産センター「エルラプラザ」、小樽つばめ交通（株）余市支店の屋上に各1台のビデオカメラを設置し、駅前広場を撮影する。



図 ビデオカメラ設置イメージ

(2) 調査内容

駅前広場におけるタクシー利用状況、自家用車送迎状況、駐輪場利用状況、徒歩でのアクセス状況を撮影し、撮影動画から下記内容を集計する。

表 調査内容

交通手段	調査内容
タクシー	タクシー乗り場、タクシープールでの停車時刻・発車時刻、タクシー乗り場での乗降人数、JR への乗継人数
自家用車	一般乗用車用乗降場、一般車両駐車場ででの停車時刻・発車時刻、一般乗用車用乗降場、一般車両駐車場ででの乗降人数、JR への乗継人数
自転車	時間帯別駐輪場出入台数、JR への乗継人数
歩行者	タクシー、自家用車、自転車を利用しないで JR を利用する人数

3.2 調査員による目視観測調査

(1) 調査方法

余市駅前十字街バス停付近の歩道上に調査員3名程度を配置し、当該バス停で乗降する高速バス・路線バス利用者の乗継状況を調査する。

調査に際して、調査員用の椅子等は使用せず、調査員は腕章、マスクを着用して調査を実行する。



図 調査対象バス停

(2) 調査内容

余市駅前十字街バス停付近におけるタクシー利用状況、自家用車送迎状況、徒歩でのアクセス状況を計測する。

表 調査内容

交通手段	調査内容
タクシー	停車時刻、発車時刻、乗降人数、高速バス・路線バスへの乗継人数
自家用車	タクシーと同じ
歩行者	タクシー、自家用車、自転車を利用しないで高速バス・路線バスを利用する人数

3.3 JR 余市駅周辺でのアンケート調査

(1) 調査方法

余市駅前広場および余市駅前十字街バス停周辺の歩道上に3名程度の調査員を配置し、歩行者へ声がけを行い、調査趣旨を説明後、調査協力が得られた歩行者のみ聞き取り調査を行う。このときの目標回収数は100票とする。

聞き取りに際して、聞き取り用の机・椅子等は使用せず、調査員は腕章、マスクを着用して調査を実行する。



図 アンケート調査イメージ

(2) 調査内容

余市町民の移動実態・ニーズとして、日常の移動特性、公共交通利用状況・利用意向、交通結節点機能・拠点機能の拡充意向を調査する。

表 調査内容

調査項目	設問例
回答者の属性	性別、年齢、住まい（条丁目単位）、自動車運転免許の有無
日常の移動特性	JR 余市駅周辺および小樽市・札幌市へ移動する際の利用交通手段
現況の公共交通利用状況	日常の移動における公共交通の利用割合
将来の公共交通利用意向	将来の日常の移動における公共交通の利用割合
交通結節点機能の拡充意向	望ましい交通機能（例 駐車場、EV 充電器、インフォメーション、案内端末等）
拠点機能の拡充意向	望ましい交通機能以外の機能（例 交流、食事、購買、景色、緑地等）

3.4 バス車内でのアンケート調査

(1) 調査方法

調査対象とする下記3つのバスに調査員各1名が乗り込み、一般利用者に対し調査票を直接配布、直接回収するアンケート調査を行う。なお、調査は運行全便を対象に実施する。

- ・北海道中央バス「余市循環線」
- ・仁木町コミュニティバス「ニキバス」
- ・赤井川「むらバス」

(2) 調査内容

公共交通利用者の移動実態・ニーズとして、日常の移動特性、公共交通利用状況・利用意向を調査する。

表 調査内容

調査項目	設問例
回答者の属性	性別、年齢、住まい（条丁目単位）、自動車運転免許の有無
利用区間	乗車バス停、降車バス停
日常の移動特性	JR 余市駅周辺および小樽市・札幌市へ移動する際の利用交通手段
現況の公共交通利用状況	日常の移動における公共交通の利用割合
将来の公共交通利用意向	将来の日常の移動における公共交通の利用割合

4. 使用機材

ビデオカメラ、三脚

5. 作業工程、作業時間

(1) ビデオカメラ撮影調査、調査員による目視観測調査

調査日 令和5年12月3日(日)～5日(火) 6:00～21:00 頃 (15時間)

予備日 令和5年12月7日(木)～9日(土) 6:00～21:00 頃 (15時間)

(2) JR余市駅周辺およびバス車内でのアンケート調査

調査日 令和5年12月5日(火) 6:00～21:00 頃 (15時間)

予備日 令和5年12月7日(木) 6:00～21:00 頃 (15時間)